

大分県内遺跡発掘調査概報 13

2010

大分県教育庁埋蔵文化財センター

例　　言

- 1 本書は大分県教育委員会が平成21年度国庫補助金を得て実施した大分県内遺跡発掘調査事業の概要報告書である。
- 2 調査にあたって県農政部、県林業水産部、県各地方振興局・県内農業基盤整備事業担当課、県下各市町村教育委員会、大分森林管理署等をはじめ、石造文化財保護・保存の関係各位には御協力をいただいた。
- 3 現地での写真撮影、遺構実測は各調査員が担当した。
- 4 図面・写真等は大分県教育庁埋蔵文化財センターにおいて保管している。
- 5 本書の執筆はIV大分県古代・中世石造物分布調査を原田昭一、その他は栗田勝弘が行った。
- 6 本書の編集は栗田勝弘が担当した。

目 次

はじめに.....	1
I 県農林水産部の事業に伴う分布調査	2
II 県土木建築部の事業に伴う立会・試掘・確認調査	2
III 国・その他の事業に伴う立会・試掘・確認調査	2
IV 大分県古代・中世石造物の分布調査	7
報告書抄録.....	9

はじめに

大分県教育庁埋蔵文化財センターでは、平成21年度国庫補助金事業として I 県農林水産部の事業に伴う分布調査、II 県土木建築部の事業に伴う立会・試掘・確認調査、III 国・その他の事業に伴う立会・試掘・確認調査、IV 大分県古代・中世石造物の分布調査を行った。

特に今年度からは、II の県土木建築部の事業、各土木事務所所管の県道建設に伴う立会・試掘・確認調査までは、文化財サイドで実施することとした。また、III の国・その他の事業に伴うものとして、西日本高速道路株式会社が実施する東九州自動車道(県境～宇佐間)の立会・試掘・確認調査事業が主なものである。

県農林水産部に関係する分布調査は、平成21年度に大分県教育庁埋蔵文化財センターが県内市町村教育委員会の協力を得て実施した農林業関係事業(平成22年度工事予定地区)の埋蔵文化財分布調査である。本年度実施の調査は117箇所でありその概要は第2～6表のとおりである。

土木建築部のうち、各土木事務所所管の県道建設については、第7表で示すように30箇所を対象とした。また、施設整備課所管に伴うものは3箇所であった。

国・その他の事業については、第8表のとおり、熊本国税局1箇所、九州財務局1箇所、西日本高速株式会社の東九州自動車道(県境～宇佐間)では5箇所で試掘調査を実施している。

大分県古代・中世石造物分布調査は県北地域の宇佐市、中津市内で分布調査を実施した。

平成21年度の調査体制は下記のとおりである。

調査組織

調査主体

大分県教育庁埋蔵文化財センター	所長	課長補佐(総括)
	次長	主幹
一般事業班	主幹	主幹(総括)
同	主幹	主幹
同	主幹	主幹
大型事業班	主幹(総括)	主幹
同	主幹	主幹
同	主事	主事
受託事業班	主幹(総括)	主幹(総括)
同	主幹	主幹
同	主事	主事
資料管理班	課長補佐(総括)【次長兼務】	副主幹
同	主幹	主幹
同	高橋 信武	吉田 寛
同	村上 久和	

大分県教育委員会

佐藤 英一
坂本 康弘
小林 昭彦
友岡 信彦
綿貫 俊一
後藤 一重
江田 豊
横澤 慶
小柳 和宏
原田 昭一
越智 淳平
栗田 勝弘
高橋 信武
吉田 寛

I 県農林水産部の事業に伴う分布調査

大分県教育庁埋蔵文化財センターでは県内の農林水産部の関係事業について、事業照会のうえ、事前に埋蔵文化財の分布調査を実施している。平成21年度に県下市町村教育委員会の協力を得て実施した分布調査は、第2~6表のとおりである。遺跡が確認できた地区に関しては各振興局と市町村教育委員会が協議し、必要な調査を実施する予定である。

II 県土木建築部の事業に伴う立会・試掘・確認調査

土木建築部の各土木事務所所管の県道建設工事については、第7表で示すように立会・試掘・確認調査を含めて30箇所を対象とした。また、施設整備課所管に伴うものは3箇所であった。その内、本調査が必要な遺跡は白丹竹田線の竹田市下坂田遺跡、相原遺跡と万田四日市線の中津市福島遺跡の計3箇所であった。

III 国・その他の事業に伴う立会・試掘・確認調査

国・その他事業については第8表のとおりである。その内訳は熊本国税局1箇所、九州財務局1箇所、西日本高速株式会社の東九州自動車道(県境～宇佐間)では5箇所で試掘調査を実施している。その内、本調査が必要な遺跡は宇佐市木内遺跡・今成遺跡、中津市の佐知遺跡・鳩ノ町遺跡の4箇所であった。

なお、分布調査の判定は平成21年度より、下記のように、周知遺跡の有無でIとIIに分類し、各々A～Dの判定をした。

第1表 遺跡分布調査の判定結果表

周知の有無		判 定	
周知遺跡	I	A	確認調査が必要な地区。
		B	遺物の散布状況や地形等からみて遺跡の存在が希薄、または工事による埋蔵文化財への影響が少ないと想定され、立会調査での対応が可能な地区。
		C	工事による埋蔵文化財への影響がなく、事業実施にあたり、特に問題のない地区。
		D	事業予定地範囲が未確定であったり、予定地内への立入が困難など、再度分布調査が必要な地区。
周知遺跡外	II	A	遺物の散布が確認され、地形的に遺跡の存在する可能性があるため、試掘調査が必要な地区。
		B	わずかではあるが、遺跡の存在する可能性があるため、立会調査が必要な地区。
		C	事業実施にあたり、特に問題のない地区。
		D	事業予定地範囲が未確定であったり、予定地内への立入が困難など、再度分布調査が必要な地区。

第2表 農林水産部局実施予定事業に伴う埋蔵文化財発掘調査一覧

(農村整備計画課)

番号	事業名	地区名	工事場所	実施面積ha 実施延長m	振興局名・課名 担当者名	工事開始予定期	開催市町村名	判定
1	一般農道整備事業	藤の川茅場	杵築市大字内	L=100m	日出水利耕地 事務所	平成23年1月10日	杵築市	II-C
2	農村振興総合整備事業	弥生地区 (集落・竹原工区)	佐伯市弥生大字尺間	L=300m	南部振興局	平成22年10月1日	佐伯市	II-C
3	農村振興総合整備事業	弥生地区 (集落・井崎工区)	佐伯市弥生大字井崎	L=700m	南部振興局	平成22年10月1日	佐伯市	II-C
4	農村振興総合整備事業	弥生地区 (用掛・鬼ヶ瀬工区)	佐伯市弥生大字山梨	L=350m	南部振興局	平成22年10月1日	佐伯市	II-C
5	農村振興総合整備事業	弥生地区 (農道・古田工区)	佐伯市弥生大字門田	L=500m	南部振興局	平成22年10月1日	佐伯市	II-C
6	農村振興総合整備事業	弥生地区 (用掛・大向工区)	佐伯市弥生大字木床	L=350m	南部振興局	平成22年10月1日	佐伯市	II-C
7	中山間地域総合整備事業 (農道・三の泊工区)	蒲江地区	佐伯市蒲江大字波当 (農道・三の泊工区)	L=180m	南部振興局	平成22年6月1日	佐伯市	II-C
8	中山間地域総合整備事業	蒲江地区	佐伯市蒲江大字波當 (用掛・柳原中村工区)	L=210m	南部振興局	平成22年10月1日	佐伯市	II-C
9	中山間地域総合整備事業	蒲江地区	佐伯市蒲江大字波當 (用掛・塩出1・2工区)	L=449m	南部振興局	平成22年10月1日	佐伯市	II-C
10	中山間地域総合整備事業	蒲江地区	佐伯市蒲江大字楠本 (農道・大江・津浦工区)	L=180m	南部振興局	平成22年10月1日	佐伯市	II-C
11	中山間地域総合整備事業 (農道・森崎工区)	蒲江地区	佐伯市蒲江大字森崎	L=9m	南部振興局	平成22年6月1日	佐伯市	II-C
12	黒糸經營体育基盤整備事業(耕作放棄地 解消、発生防止基盤整備事業)	米納	竹田市大字米納	A=18ha	豊肥振興局	平成22年6月1日	竹田市	I-A
13	中山間地域総合整備事業	竹田西部 (農道・戸上線)	竹田市大字戸上	L=893m	大野川上流域発 事業事務所	平成22年9月末	竹田市	I-A
14	農地集積加速化基盤事業	朝日地区(ほ場整備・ 朝日工区)	日田市大字朝日	A=17.0ha	西部振興局	平成22年10月	日田市	I-A II-A
15	中山間地域総合整備事業	日田地区(ほ場整備・ 出口工区)	日田市天瀬町字出口	A=4.0ha	西部振興局	平成22年10月	日田市	I-A II-A
16	中山間地域総合整備事業	日田地区(ほ場整備・ 鍋城工区)	日田市大字鍋河内	A=2.5ha	西部振興局	平成22年10月	日田市	I-A
17	かんがい排水事業	荒瀬地区	中津市三光佐知・原 口	L=462m	北部振興局	平成22年10月1日	中津市	I-B
18	中山間地域総合整備事業	木原馬渓(集落道・ 竹ノ元・村ノ辺道)	中津市木原馬渓町西 谷	L=360m	北部振興局	平成22年9月30日	中津市	II-C
19	中山間地域総合整備事業	木原馬渓(農業用排 水・多志田地区)	中津市木原馬渓町大字 多志田	L=510m	北部振興局	平成22年9月30日	中津市	II-C
20	中山間地域総合整備事業	木原馬渓(農業用排 水・井原地区)	中津市木原馬渓町落 合	L=246m	北部振興局	平成22年9月30日	中津市	II-C
21	中山間地域総合整備事業	木原馬渓(農業用排 水・冠石野地区)	中津市木原馬渓町大字 平出	L=990m	北部振興局	平成22年9月30日	中津市	II-C
22	中山間地域総合整備事業	木原馬渓(ほ場整備・ 冠石野地区)	中津市木原馬渓町冠 石野	A=6.0ha	北部振興局	平成22年9月30日	中津市	II-A
23	中山間地域総合整備事業	木原馬渓(農業用排 水・屋形地区)	中津市木原馬渓町東 屋形・西屋形・今行	L=22.2km	北部振興局	平成22年9月30日	中津市	II-C
24	中山間地域総合整備事業	木原馬渓(暗渠排水・ 下屋形地区)	中津市木原馬渓町下 屋形	A=0.1ha	北部振興局	平成22年9月30日	中津市	I-C
25	農村振興総合整備事業	諸田定宿地区(2号幹 線農道)	中津市大字定宿	L=500m	北部振興局	平成22年8月1日	中津市	I-B
26	経営体育基盤整備事業	鍋島地区(暗渠排水)	中津市大字鍋島	A=15ha	北部振興局	平成22年10月1日	中津市	II-C
27	経営体育基盤整備事業	鍋島地区(区画整理)	中津市大字今津	A=7.9ha	北部振興局	平成22年10月1日	中津市	I-A
28	経営体育基盤整備事業	鍋島地区(区画整理)	中津市大字被野	A=3.1ha	北部振興局	平成22年10月1日	中津市	II-A
29	経営体育基盤整備事業	鍋島地区(農業用排 水・1号用水路)	中津市大字鍋島	L=670m	北部振興局	平成22年10月1日	中津市	II-C
30	経営体育基盤整備事業	鍋島地区(農業用排 水・2号用水路)	中津市大字鍋島	L=160m	北部振興局	平成22年10月1日	中津市	II-C
31	経営体育基盤整備事業	鍋島地区(農業用排 水・3号用水路)	中津市大字鍋島	L=640m	北部振興局	平成22年10月1日	中津市	II-C
32	経営体育基盤整備事業	鍋島地区(農業用排水・ 4号用水路)	中津市大字鍋島	L=580m	北部振興局	平成22年10月1日	中津市	II-C
33	農山漁村活性化プロジェクト支 援交付金事業	三光西部	中津市三光峰山	L=780m	北部振興局	平成22年11月1日	中津市	II-C

第3表 農林水産部局実施予定事業に伴う埋蔵文化財発掘調査一覧

(林務管理課)

番号	事業名	地区名	工事場所	実施面積ha 実施延長m	振興局名	工事開始予定期間	関係市町村名	判定
1	森林環境保全事業	津山西南鷹越線	杵築市山香町大字野原	280m(開設)	東部振興局	平成22年10月	杵築市	II-C
2	県単林道整備事業	鹿鳴越線	杵築市山香町大字野原	45m(改良)	東部振興局	平成22年10月	杵築市	工事なし
3	森林環境保全整備事業	西方寺・山ノ神線	国東市国見町西方寺	450m(開設)	東部振興局	平成22年10月	国東市	II-C
4	森林居住環境整備事業	佐伯地区(宇田蒲江線)	佐伯市青山 佐伯市直川大字赤木	1,064m(舗装外)	南部振興局	平成22年10月	佐伯市	下部工無
5	森林居住環境整備事業 (山のみち地域づくり交付金)	(宇田・小国線)	佐伯市宇田大字重岡	400m(改修)	南部振興局	平成22年10月	佐伯市	II-C
6	道整備交付金事業	三国筑立線	豊後大野市三重町螢谷	425m(開設)	豊肥振興局	平成22年 7月	豊後大野市	II-C
7	森林環境保全整備事業	三宅山線	豊後大野市朝日町朝倉 竹田市龍木	800m(開設)	豊肥振興局	平成22年 8月	豊後大野市 竹田市	I-A
8	道整備交付金事業	曾家中西線	日田市前津江村	390m(開設)	西部振興局	平成22年 7月	日田市	II-C
9	道整備交付金事業	岳滅鬼線	中津市山田町櫛木	1,500m(舗装外)	北部振興局	平成22年 8月	中津市	下部工無
10	森林環境保全整備事業	宇治藤原線	中津市山田町守実	3,000m(舗装外)	北部振興局	平成22年 8月以降	中津市	下部工無
11	森林環境保全整備事業	入藏大1号線	大分市大字入藏	250m(開設)	中部振興局	平成22年 8月	大分市	II-C
12	森林環境保全整備事業	入藏大2号線	大分市大字沢田	300m(開設)	中部振興局	平成22年 8月	大分市	II-C
13	森林環境保全整備事業	長目半島線(1工区)	津久見市大字長目	200m(開設)	中部振興局	平成22年 8月	津久見市	II-C
14	森林環境保全整備事業	長目半島線(2工区)	津久見市大字長目	200m(開設)	中部振興局	平成22年 8月	津久見市	II-C

第4表 農林水産部局実施予定事業に伴う埋蔵文化財発掘調査一覧

(農山漁村・担い手支援課)

番号	事業名	地区名	工事場所	実施面積ha 実施延長m	振興局名	工事開始予定期間	関係市町村名	判定
1	経営構造対策事業	宇佐市院内町副	宇佐市院内町野尻	1.0ha	北部振興局	詳細未定 (平成22年度)	宇佐市	II-C

第5表 農林水産部局実施予定事業に伴う埋蔵文化財発掘調査一覧

(園芸振興室)

番号	事業名	地区名	工事場所	実施面積m ²	振興局名	工事開始予定期間	関係市町村名	判定
1	特用作物振興対策事業	豊後大野市大野町	大野町矢田高畠	109	豊肥振興局	7月14日	豊後大野市	I-B
2	特用作物振興対策事業	豊後大野市大野町	大野町後田下毛	1112	豊肥振興局	7月14日	豊後大野市	I-A
3	特用作物振興対策事業	豊後大野市大野町	大野町大野坂東	2119	豊肥振興局	7月14日	豊後大野市	II-B
4	特用作物振興対策事業	由布市扶間地区	由布市扶間町大字鬼崎	2,515	中部振興局	5月18日	由布市	II-A

第6表 農林水産部局実施予定事業に伴う埋蔵文化財発掘調査一覧

(森林保全課)

番号	事業名	地区名	工事場所	実施面積ha 実施面積ha	探査局名・課名 担当者名	工事開始予定期	関係市町村名	判定
1	水路の里保全緊急整備事業	長谷川	別府市大字南立石宇長谷川		東部局農林基盤部	H22.5.1	別府市	II-C
2	地域防災対策総合治山	美原	別府市大字大鷹見		東部局農林基盤部	H22.5.1	杵築市	II-C
3	予防治山事業	美師堂	杵築市山香町大字内岡字美師堂		東部局農林基盤部	H22.5.1	杵築市	II-C
4	予防治山事業	小谷	杵築市山香町大字山谷字小谷		東部局農林基盤部	H22.5.1	杵築市	II-C
5	予防治山事業	元河内	杵築市山香町大字元河内字元河内		東部局農林基盤部	H22.5.1	杵築市	II-C
6	予防治山事業	曲ノ原	国東市西郷町野原字曲ノ原		東部局農林基盤部	H22.5.1	国東市	II-C
7	山地災害総合減災対策事業	後山	国東市国東町赤根字後山		東部局農林基盤部	H22.5.1	国東市	II-C
8	奥地保林緊急整備事業	國山	国東市国東町野田字國山		東部局農林基盤部	H22.5.1	国東市	II-C
9	山地災害総合減災対策事業	洲ノ上	国東市国東町野田字洲ノ上		東部局農林基盤部	H22.5.1	国東市	II-C
10	水路の里保全緊急整備事業	柏木道	国東市国東町野田字柏木道		東部局農林基盤部	H22.5.1	国東市	II-C
11	水路流域総合整備事業	森外	大分市大字外字上屋森 外		中部局農林基盤部	H22.5.1	大分市	II-C
12	復旧治山事業	ホリキリ	大分市大字入鹿字ホリキリ		中部局農林基盤部	H22.5.1	大分市	II-C
13	特定流域総合治山事業	山布岳	山布岳山麓原野字山布岳		中部局農林基盤部	H22.5.1	由布市	II-C
14	予防治山事業	登尾	大分市上判字登尾		中部局農林基盤部	H22.5.1	大分市	II-C
15	地すべり防止事業	倉木	由布市倉木町高平字倉木		中部局農林基盤部	H22.5.1	大分市	II-C
16	沿河施設機能強化事業	内堀	臼杵市野津町大字白堀		中部局農林基盤部	H22.5.1	大分市	II-C
17	復旧治山事業	ヒコウ	佐伯市本大字ヒコウ		南部局農林基盤部	H22.5.1	佐伯市	II-C
18	復旧治山事業	小河内	佐伯市本大字小河内		南部局農林基盤部	H22.5.1	佐伯市	II-C
19	復旧治山事業	田畠青	佐伯市米水浦字大浦代道		南部局農林基盤部	H22.5.1	佐伯市	II-C
20	予防治山事業	小瀬	佐伯市米水浦字細野前字小瀬		南部局農林基盤部	H22.5.1	佐伯市	II-C
21	予防治山事業	大河内	佐伯市直原町大字下直見		南部局農林基盤部	H22.5.1	佐伯市	II-C
22	奥地保林緊急整備事業	小川	佐伯市本延大字小川		南部局農林基盤部	H22.5.1	佐伯市	II-C
23	水路流域地盤整備事業	木浦	佐伯市字木浦内		南部局農林基盤部	H22.5.1	佐伯市	II-C
24	山地災害総合減災対策事業	細川内	佐伯市直原町大字仁平字細川内		南部局農林基盤部	H22.5.1	佐伯市	II-C
25	山地災害総合減災対策事業	大笠	佐伯市生え蓬字大笠内字大笠		南部局農林基盤部	H22.5.1	佐伯市	II-C
26	奥地保林緊急整備事業	由知戸	佐伯市直原町大字木戸字由知戸		南部局農林基盤部	H22.5.1	佐伯市	II-C
27	奥地保林緊急整備事業	大越	佐伯市中大越		南部局農林基盤部	H22.5.1	佐伯市	II-C
28	奥地保林緊急整備事業	大井谷	佐伯市蒲江字大井谷波津字大井谷		南部局農林基盤部	H22.5.1	佐伯市	II-C
29	復旧治山事業	清水山	竹田市久住町大字有字清水山		豊肥局農林基盤部	H22.5.1	竹田市	II-C
30	林道遮断防止事業	嵯路	竹田市大字嵯路字嵯路		豊肥局農林基盤部	H22.5.1	竹田市	II-C
31	治山施設機能強化事業	九重山	竹田市久住町大字仁平字細川内		豊肥局農林基盤部	H22.5.1	竹田市	II-C
32	山地災害総合減災対策事業	大柿子	竹田市大字神野字大柿子		豊肥局農林基盤部	H22.5.1	竹田市	II-C
33	林道冠雪防止事業	白象	竹田市大字神野字白象		豊肥局農林基盤部	H22.5.1	竹田市	II-C
34	水路の里保全緊急整備事業	吹原	豪雪大野市三町字奥野字吹原		豊肥局農林基盤部	H22.5.1	豊後大野市	II-C
35	山地災害総合減災対策事業	上小松	豪雪大野市大野町柴原字煙		豊肥局農林基盤部	H22.5.1	豊後大野市	II-C
36	奥地保林緊急整備事業	近郷八	豊後大野市清川町字平枝		豊肥局農林基盤部	H22.5.1	豊後大野市	II-C
37	復旧治山事業	火ノ口	日田市中津川町野原		西部局農林基盤部	H22.5.1	日田市	II-C
38	復旧治山事業	高ブツリ	日田市中津川町木村本		西部局農林基盤部	H22.5.1	日田市	II-C
39	復旧治山事業	柄木原	九重町大字町原		西部局農林基盤部	H22.5.1	九重町	II-C
40	予防治山事業	休松	日田市上津川町赤石字休松		西部局農林基盤部	H22.5.1	日田市	II-C
41	予防治山事業	松原	日田市天麻町大字口字松原		西部局農林基盤部	H22.5.1	日田市	II-C
42	予防治山事業	桐木台	九重町大字皆原字桐木台		西部局農林基盤部	H22.5.1	九重町	II-C
43	山地災害総合減災対策事業	ウソ	日田市中津川町野原字ウソ		西部局農林基盤部	H22.5.1	日田市	II-C
44	山地災害総合減災対策事業	丸ウツ	日田市中津川町合瀬字丸ウツ		西部局農林基盤部	H22.5.1	日田市	II-C
45	奥地保林緊急整備事業	袖ノ谷	日田市中津川町大字袖ノ谷		西部局農林基盤部	H22.5.1	日田市	II-C
46	予防治山事業	ハキアイ	日田市上津川町大字野山字ハキアイ		西部局農林基盤部	H22.5.1	日田市	II-C
47	水路の里保全緊急整備事業	ハカノモト	日田市上津川町大字野山字ハカノモト		西部局農林基盤部	H22.5.1	日田市	II-C
48	水路の里保全緊急整備事業	曾家	日田市前津町赤石字曾家		西部局農林基盤部	H22.5.1	日田市	II-C
49	特定流域総合治山事業	舟の根	九重町大字船揚		西部局農林基盤部	H22.4.1	九重町	II-C
50	奥地保林緊急整備事業	永野	日田市上津川町赤野		西部局農林基盤部	H22.5.1	日田市	II-C
51	復旧治山事業	柄木	中津市那馬溪町大字柄木		北部局農林基盤部	H22.5.1	中津市	II-C
52	復旧治山事業	魚喰	中津市那馬溪町大字大島		北部局農林基盤部	H22.5.1	中津市	II-C
53	山地災害総合減災対策事業	岩本	宇佐市鏡町小字岩本		北部局農林基盤部	H22.5.1	宇佐市	II-C
54	予防治山事業	井手／尾鹿	宇佐市安心院町大字矢崎字井手／尾鹿		北部局農林基盤部	H22.5.1	宇佐市	II-C
55	予防治山事業	高橋山	中津市山国町大字草木		北部局農林基盤部	H22.5.1	中津市	II-C
56	予防治山事業	柴田	中津市那馬溪町大字大島		北部局農林基盤部	H22.5.1	中津市	II-C
57	予防治山事業	中州	宇佐市安心院町大字延水		北部局農林基盤部	H22.4.1	宇佐市	II-C
58	治山施設機能強化事業	中州	宇佐市安心院町大字延水		北部局農林基盤部	H22.5.1	宇佐市	II-C
59	予防治山事業	ナメリ	中津市那馬溪町大字大野		北部局農林基盤部	H22.5.1	中津市	II-C
60	水路流域総合治山事業	岡	宇佐市鏡町羽根井		北部局農林基盤部	H22.5.1	中津市	II-C
61	奥地保林緊急整備事業	月平	中津市山国町大字大根木		北部局農林基盤部	H22.5.1	中津市	II-C
62	奥地保林緊急整備事業	和田	豊後高田市香々寺字大野		北部局農林基盤部	H22.5.1	豊後高田市	II-C
63	山地災害総合減災対策事業	宗永	豊後高田市香々寺字大野		北部局農林基盤部	H22.5.1	豊後高田市	II-C
64	水路の里保全緊急整備事業	岩井寺追	中津市那馬溪町大字野字井ヶヶ		北部局農林基盤部	H22.5.1	中津市	II-C
65	山地災害総合減災対策事業	道延	中津市山国町大字草木		北部局農林基盤部	H22.4.1	中津市	II-C

第7表 土木建築部実施予定事業に伴う埋蔵文化財発掘調査一覧

番号	土木事務所等名	事業名	路線名・河川名等	調査等	事業場所	関係市町村名	判定
1	大分	交通安全	大分人手線	立会調査	大分市大字田尻	大分市	II-B
2	別府	河川改修	八坂川河川	立会調査	杵築市八坂	杵築市	II-B
3	大分	急傾斜地崩壊対策	雄城台地区	立会調査	大分市玉沢	大分市	II-B
4	大分	通常砂防	一尺屋川	試掘調査	大分市一尺屋	大分市	II-B
5	玖珠	障害防止	森川	確認調査	玖珠町大字帆足	玖珠町	I-A
6	佐伯	床上浸水	津志河内川	試掘調査	佐伯市長良	佐伯市	II-B
7	臼杵	道路改良	野津宇宙線	確認調査	臼杵市野津町清水原1323-1	臼杵市	I-A
8	竹田	交付金交安	穴井追荻線	立会調査	竹田市荻町政所	竹田市	II-B
9	中津	道路改良	臼木沖代線	試掘調査	中津市大貞	中津市	II-A
10	大分	都市計画	鶴崎駅前松岡線	確認調査	大分市松岡	大分市	I-A
11	中津	臨時交付金地方特定	中津高田線	試掘調査	中津市田尻	中津市	II-A
12	大分	特定交安	国道442号	確認調査	大分市奥田	大分市	I-A
13	中津	道路改良	臼木沖代線	試掘調査	中津市大貞	中津市	II-A
14	日田	道路改良	天瀬阿蘇	試掘調査	日田市天瀬出口	日田市	II-A
15	日田	交通安全	大肥国道211号	確認調査	日田市大肥	日田市	I-A
16	国東	道路改良	福橘姫島港線	立会調査	東國東郡姫島村	国東市	II-B
17	豊後大野	交付金交通安全	山内新殿線	試掘調査	豊後大野市三重町赤嶺	豊後大野市	II-B
18	国東	道路改良	山香国見線	確認調査	国東市国見町中	国東市	I-A
19	別府	道路改良	八坂真荒井線	立会調査	日出町真荒井	日出町	II-B
20	佐伯	交通安全	佐伯津久見線	立会調査	佐伯市弥生床木	佐伯市	II-B
21	佐伯	道路改良	国道217号	確認調査	佐伯市	佐伯市	I-A
22	日田	一般改良	日田鹿本線	立会調査	日田市高瀬	日田市	I-B
23	佐伯	急傾斜地崩壊対策	一ノ瀬地区急傾斜	立会調査	佐伯市弥生	佐伯市	II-B
24	豊後大野	交付金交通安全	三重新殿線	立会調査	豊後大野市三重町赤嶺	豊後大野市	II-B
25	豊後大野	一般改良	中津留嵩牧口停車場線	立会調査	豊後大野市清川町宇田枝	豊後大野市	I-A
26	竹田	交付金	白丹竹田線	確認調査	竹田市下坂田	竹田市	I-A
27	佐伯	道路改良	三重弥生線	確認調査	佐伯市本匠堂の間	佐伯市	II-B
28	中津	万田四日市線	万田四日市線	試掘調査	中津市福島	中津市	I-A
29	中津	火山砂防	櫻坪上川線	立会調査	中津市本耶馬渓町櫻坪	中津市	II-B
30	竹田	交付金交安	笹倉久住線	試掘調査	竹田市久住	竹田市	II-A
31	大分	施設整備課	障害者総合相談所	立会調査	大分市玉沢	大分市	I-B
32	日田	施設整備課	林業試験場	立会調査	日田市有田	日田市	I-B
33	大分	施設整備課	旧厚生学院解体	立会調査	大分市寿町2-6	大分市	I-B

第8表 国・その他関係実施予定事業に伴う埋蔵文化財発掘調査一覧

番号	事業所名	事業名	調査等	事業場所用務地	関係市町村名	判定
1	熊本国税局	日田税務署	立会調査	日田市	日田市	II-A
2	九州財務局	大分財務事務所	立会調査	中津市永浜	中津市	I-B
3	西日本高速道路株式会社	東九州自動車道（県境～宇佐間）建設事業	試掘調査	宇佐市木内	宇佐市	II-A
4	西日本高速道路株式会社	東九州自動車道（県境～宇佐間）建設事業	試掘調査	宇佐市今成	宇佐市	II-A
5	西日本高速道路株式会社	東九州自動車道（県境～宇佐間）建設事業	試掘調査	中津市三光佐知・土田	中津市	I-A
6	西日本高速道路株式会社	東九州自動車道（県境～宇佐間）建設事業	試掘調査	中津市三光田口	中津市	II-A
7	西日本高速道路株式会社	東九州自動車道（県境～宇佐間）建設事業	試掘調査	中津市三光上狩	中津市	II-A

IV 大分県古代・中世石造物分布調査

1. はじめに

大分県下には古代から中世の石造遺物が数多く存在する。国宝・国指定特別史跡に指定されている臼杵磨崖仏をはじめ、国指定重要文化財6件・国指定重要民俗文化財2件・国指定史跡7件・県指定有形文化財184件・県指定有形民俗文化財7件・県指定史跡23件と国県指定件数230件を数え、市町村指定や無指定の優品を含めると、その数は数十万基にも及ぶ膨大なものになる。中でも、大分県を特徴付ける磨崖仏が多くみられ、国東半島一帯に分布する国東塔（国東型宝塔）など他の地域に類例がない石造遺物が存在するなど、大分県の石造遺物は全国に誇れる文化遺産であり、その歴史的・美術的価値は計り知れないものがある。

近年、過疎化の波が押し寄せ、地域社会の崩壊や里山が荒廃することにより、その所在自体忘れ去られようとしている事態に直面している。また、近年、酸性雨により石材の風化が急速に進み、かつて銘文が存在していた資料でも現在はほとんど判読不能になってしまったものも存在する。

今回、中世石造遺物の分布・種別・立地・残存状態をはじめ様々なデーターを取得するための悉皆調査を行うことにより、保存に向けた取り組みに向けての基礎情報を得ることを目的とするものである。

2. 今年度の調査方針

昨年度検討した調査方針に則った手法により、昨年度に引き続き調査を開始したが、今年度も県下を4ブロック（①県北・国東地域、②日田・玖珠・別杵地域、③旧大分郡・豊肥地域、④県南地域）に分け、各ブロック担当調査員が調査を継続した。

まず、事前の基礎データーを収集した上に調査対象地に訪れ、詳細な分布調査を行うが、この際にできるだけ地元の有識者の教示を得るものとし、石造遺物を確認・発見した場合は、下記の「石造遺物基礎カード（群・個体）」を作成してデーターを得ることとした。これらの資料はすべてデジタルカメラにより写真撮影することにし、中でも重要な石造遺物はカラーポジ写真を撮影し、また、県指定物件以上、およびそれに匹敵する資料は実測図作成および拓本の採取を行うものとした。現地調査後には、職場にて遺跡地図化およびデータベースへの入力をするものとした。

3. 今年度の調査

今年度の調査の中で、県北地域について、調査成果をサンプル的に紹介することとする。

今年度の調査は、主として中津・宇佐市域を対象とした。中津市三光や耶馬渓、宇佐市の山間部などには、奇岩が織り成す景勝地が多く、南から御許山・八面山、また、山国川を隔てて福岡県側に位置する英彦山や求菩提山などの山々において、古代以来、山岳部に修業の場を求めた宗教者が、独特な仏教文化を創りだしてきた。当該地は国東半島の六郷山に近接するため、その影響を受けながらも地域特有の石造文化を開花させている。

その一例を紹介しよう。宇佐市木内に所在する妙楽寺には貞和2(1346)年銘をもつ板碑が2基並立している。額頭を大きく突出させ、碑身に梵字種子を雄大に篆研彫りするボリューム感のある板碑が、宇佐市上元重千手觀音堂板碑・宇佐市清水清水寺などに分布し、また、この技術系譜上にある石大工の手によるものと考えられる板碑も近接地において少數例確認できた。その分布は旧宇佐市域西部の山稜部付近に集中し、ひとつの石塔分布圏として把握できた。

また、中津市本耶馬渓漢寺古羅漢をはじめ、三光西林長谷寺、三光上林香紫庵などには獨特の型式をもつ宝塔が存在することがかねてから確認されていた。古羅漢例の場合、「国東塔」として一般に認識されているが、国東塔とは大分県国東半島に特有の宝塔形式であり、その特徴の一つとして、塔身下部に蓮華の反花を表現しているものである。古羅漢例は塔身下部に蓮華反花の表現がなされておらず、丸く盛り上げた表現にのみとどまっており、その様相は異なる。このような類例は、三光西林長谷寺所在宝塔にも確認できる。また、丸く盛り上げた表現すらみられず、2段の基礎のみ存在する類例もみられ、これは同一工人の技術系譜上にあることが想定できる。このような型式の宝塔は下毛郡域を中心に、県境を越えて福岡県域まで分布するものであることが確認できた。これらの宝塔が国東半島に特有の「国東塔」の技術系譜上にあるか否かは今後の懸案事項であるが、先述した板碑の存在と合わせて、当該地特有の分布圏として把握でき、また、

その分布圏の性格や背景を検討していくことが、その地域の歴史の解明にとって非常に有意義なものになることは疑う余地がないであろう。

4.まとめ

今年度の調査は昨年度に引き続き、県下各地の基礎調査を手掛けたが、今回の調査では中津市・宇佐市の県北地域の基礎調査において、新たな知見が多く得られた。

これまで、大分県下においては、県北地域である中津市・宇佐市域の石造物について、他地域に比較すれば、調査・研究の遅れが存在することは否めない現状にある。今年度の調査において、県北地域の石造物の特徴の一端が把握できたことは、大きな成果であった。次年度以降もこの調査を継続することにより、その実態をさらに解明できる資料化を実現していきたい。



写真1 宇佐市木内妙楽寺板碑



写真2 宇佐市上元重千手觀音堂板碑



写真3 中津市本耶馬渓羅漢寺宝塔



写真4 中津市三光西株長谷寺宝塔

報告書抄録

ふりがな	おおいたけんないいせき はくつちょうさ がいはう じゅうさん							
書名	大分県内遺跡発掘調査概報13							
副書名								
卷次								
シリーズ名	大分県内遺跡発掘調査概報							
シリーズ番号	13							
編著者名	栗田勝弘・原田昭一							
編集機関	大分県教育厅埋蔵文化財センター							
所在地	〒870-1113 大分市大字中判田1977番地							
発行年月日	平成22年(2010)年3月31日							
所収遺跡名	所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号		m ²	
下坂田西遺跡	竹田市下坂田	208	173	32° 59' 2"	131° 19' 40"	11月17日	—	県道建設
相原遺跡	竹田市下志土知	208	446	32° 58' 57"	131° 19' 49"	1月6日～ 2月15日	—	県道建設
福島遺跡	中津市福島	203	050	33° 33' 48"	131° 13' 50"	1月19日～ 1月20日	—	県道建設
木内遺跡	宇佐市木内	211	340	33° 30' 15"	131° 17' 57"	6月8日	—	東九州 自動車道建設
今成館	宇佐市今成	211	345	33° 30' 20"	131° 17' 46"	6月9日	—	東九州 自動車道建設
佐知遺跡	中津市三光佐知・土田	203	152	33° 32' 45"	131° 11' 21"	12月16～17日	—	東九州 自動車道建設
嶋ノ町遺跡	中津市三光田口	203	279	33° 32' 29"	131° 12' 56"	12月13～15日	—	東九州 自動車道建設
妙楽寺板碑	宇佐市木内	211	024	33° 30' 8"	131° 17' 57"	2月15日	—	分布調査
千手觀音堂板碑	宇佐市上元重	211	—	33° 30' 59"	131° 17' 51"	2月15日	—	分布調査
羅漢寺宝塔	中津市本郡馬渓	203	—	33° 28' 49"	131° 11' 9"	12月5日	—	分布調査
長谷寺宝塔	中津市三光西蔵	203	043	33° 30' 34"	131° 14' 23"	2月15日	—	分布調査
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構		主な遺物	特記事項		
下坂田西遺跡	集落跡	縄文～中世						
相原遺跡	集落跡	縄文						
木内遺跡	集落跡	中世	溝・井戸・ピット・土坑	瓦質土器、陶磁器、 土師質土器				
今成館	館	中世						
佐知遺跡	集落跡	弥生～中世	ピット・土坑	弥生土器、須恵器 土師質土器				
嶋ノ町遺跡	集落跡	弥生～中世	土坑・溝・ピット	弥生土器、土師器、須恵器 青磁、白磁等		新規発見		
妙楽寺板碑	墓地等	貞和2年(1346)		板碑		県指定有形文化財		
千手觀音堂板碑	墓地等	鎌倉～南北朝		板碑				
羅漢寺宝塔	墓地等	南北朝		宝塔				
長谷寺宝塔	墓地等	室町		宝塔		県指定有形文化財		
要約	今年度に試掘・確認調査され、本調査が必要な遺跡は、IIの県土木建築部に伴う3箇所の遺跡とIIIの国・その他関係に伴う4箇所の遺跡であった。その他にはIVの県内古代・中世石造物の分布・実測調査のうち、今年度は宇佐市、中津市、佐伯市、杵築市、別府市等で石造物の調査を行った。							

大分県内遺跡発掘調査概報 13

発行年月日 平成22年3月31日

編 集 大分県教育庁埋蔵文化財センター

所 在 地 〒870-0011
大分市大字中判田1977番地
TEL 097(597)5675
FAX 097(597)5680

印 刷 株式会社プリメディア
〒874-0923
別府市新港町1-13
TEL 0977(23)3288